

## 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されること希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	子宮頸癌における MRI 拡散強調像と予後との相関性
当院の研究責任者 (所属)	伊良波 裕子 (琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	子宮頸癌の治療効果判定において、MRI 拡散強調像の有用性を明らかにすること。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～R7 年 3 月 30 日
調査データ(該当期間)	2010 年 1 月～2022 年 12 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さま 当院で子宮頸癌と診断され MRI を施行された患者さま</li> <li>●利用する情報 MRI 検査データ (治療前後): 検査日、撮影機種、撮影項目、画像所見 カルテ情報: 年齢、臨床進行期、血液検査、病理組織所見、手術の有無と術式、手術日、化学療法・放射線療法の有無と内容、予後 (再発有無、死亡日)</li> </ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した情報は、別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得ます。
個人情報の取り扱い	研究において患者さまの情報を扱う際は、個人が特定できないように匿名化します。学会発表や論文投稿の際にも個人が特定できる情報は一切使いません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究にかかる資金は琉球大学放射線診断治療学講座の所有する委任経理金を利用します。研究者と資金提供者との間の利害関係はありません。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座 電話: 098-895-1162 担当者: 伊良波 裕子